

信用保証トピックス (平成30年11月)

「2018 ひょうご信用創生アワード」を開催しました

11月19日、ラッセホール(神戸市中央区)において「2018 ひょうご信用創生アワード」を開催し、150名の方にご参加いただきました。

本アワードは兵庫県地域支援金融会議の参加機関等から金融、経営支援を受け、優れた成果を上げた事例を顕彰するもので、昨年に引き続き、2回目の開催となります。

7月から9月まで事例を募ったところ、創業部門15件、成長部門20件、改善部門14件、合計49件の応募をいただきました。去る10月16日には、選考委員会による審査が行われ、各部門3事例、合計9事例が優秀賞に内定。当日は9組のプレゼンテーションが行われ、最終審査を経て、最優秀事例が決定し、贈呈式を実施しました。

当協会では、今後も兵庫県地域支援金融会議やひょうご信用創生アワードなどを通じて、支援機関による中小企業・小規模事業者への金融、経営支援を強化し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。



「2018 ひょうご信用創生アワード」選考委員

家森 信善氏 (神戸大学経済経営研究所副所長・教授)
竹村 英樹氏 (兵庫県産業労働部産業振興局長)
柴谷 真治氏 (兵庫県中小企業診断士協会会長)

■最優秀事例： 創業ファンドによる資金支援や外部支援機関活用による創業支援実践

【受賞者】シード株式会社、尼崎信用金庫

■優秀事例： 働き方改革により新分野進出を実現した卸売業者の第二創業にかかる伴走支援

【受賞者】株式会社足立商事、兵庫県信用組合

創業部門

『地域クラウド交流会』を活用した創業者の掘り起こしから、創業までの一貫した支援取組

【受賞者】西垣崇史、但馬信用金庫



■最優秀事例： 『おせっかい』で新たなビジネスモデル参入 『おせっかい』な事業性評価による経営支援

【受賞者】株式会社東田ドライ、中兵庫信用金庫

■優秀事例： 海苔漁師が作った加古川産海苔の認知度向上

【受賞者】有限会社大瀨、但陽信用金庫

成長部門

農業・食を核とした地域資源のブランド化・情報発信による賑わい創出

【受賞者】株式会社グリーンウィンド、株式会社但馬銀行



■最優秀事例： 強みを活かしたりリニューアルと労働生産性向上による老舗旅館の復活

【受賞者】株式会社三木屋、株式会社但馬銀行

■優秀事例： 事業譲受による営業エリア拡大戦略の実施

【受賞者】株式会社福井タイヤ商会、姫路信用金庫

改善部門

衛生環境整備と生産性の高い生産体制の確立

【受賞者】有限会社弁天堂、淡陽信用組合



【講評】神戸大学経済経営研究所 副所長・教授 家森 信善氏

(要旨) 中小企業を取り巻く経営環境は厳しい状況ですが、創意と工夫を重ねて事業を成長させている企業は少なくありません。時代の変化が急速な中では、中小企業の柔軟性は大きな武器となります。中小企業経営者の皆様の経営努力がより早く、より確実に、そしてより大きく実るためには、各種支援機関の支援が必要不可欠です。本日プレゼンテーションを行っていただいた事例は、良い取組がたくさん含まれており、甲乙つけがたい内容でした。支援機関の皆さまには、今後も支援事例を磨き上げていただき、ご報告いただけることを楽しみにしています。



兵庫県信用保証協会

Tel 078-393-3922 (総務企画部企画調整課)